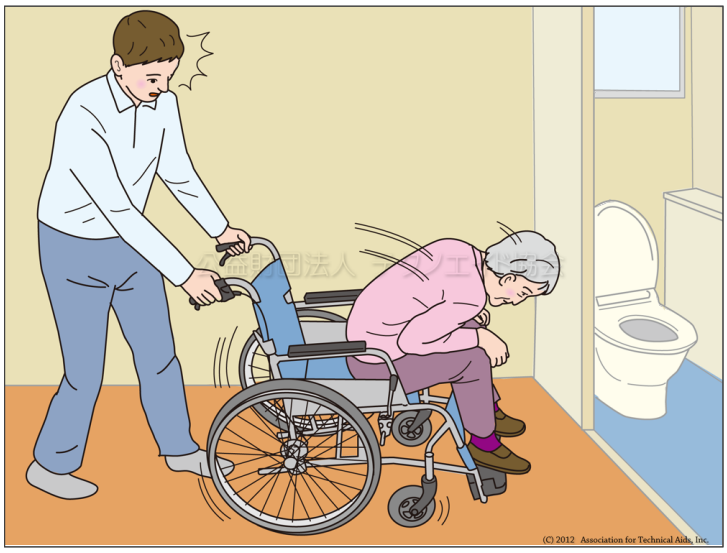
Case：11

急ブレーキをかけたため、利用者が前方に転落しそうになる

場面の説明

介助者が急いで車いすを押し、トイレ前で急ブレーキをかけたところ、利用者が前のめりになってしまった



利用シーン	移動
主な利用場所	廊下
介護保険の種目	車いす
分類コード (CCTA95)	122103 (介助用車いす)
介護テクノロジー	ー
二次元バーコード	

解説

介助者が車いすを急に減速するような場面でこのような事例が起こりやすくなります。また、利用者の身体状況から前方に倒れやすいことが考えられる場合には姿勢を保持するクッションやティルト機構のついた車いすを使用するなど適合を検討する必要もあります。

参考要因（要因の例であり、これだけが正解ということではありません）

人：姿勢を保持することができない
人：急な減速をした
モノ：車いすが身体状況に合っていなかった

作成：公益財団法人テクノエイド協会
Copyright 2026 Association for Technical Aids, Inc. All Rights reserved.

福祉用具ヒヤリハット　研修教材（受講者用）

日付：	所属：	氏名：

Case：11

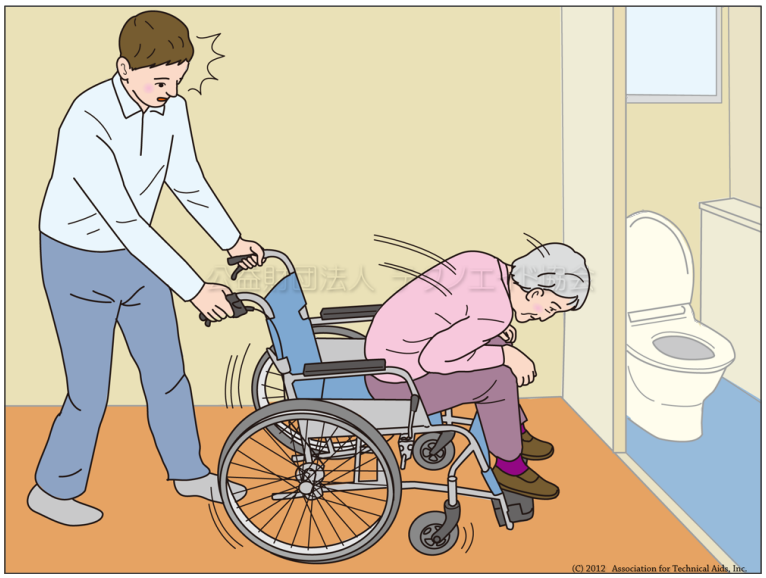
急ブレーキをかけたため、利用者が前方に転落しそうになる

事例詳細

回答前に見ないこと

場面の説明

介助者が急いで車いすを押し、トイレ前で急ブレーキをかけたところ、利用者が前のめりになってしまった



どのような要因が考えられますか？	どのような対策が必要でしょうか？
人（本人・介護者・関係者）の要因	
モノ（福祉用具）の要因	
環境の要因	
管理の要因	

メモ

作成：公益財団法人テクノエイド協会

Copyright 2026 Association for Technical Aids, Inc. All Rights reserved.